

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	12 01 01	中期総合計画主要施策番号	3-09	担当課	部・課	企業局	
事業名	水道施設の耐震化				内 線	3937	
					E-mail	kigyo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S62 ~	根拠法令等	水道法				
実施方法	県が直接実施(工事実施は請負契約)					国庫・県単	県単独事業
事業の概要等	目的(必要性)	地域住民が、安心安全に暮らせる社会の構築を目指して、水道施設における主要な管路の耐震化を進め、震災時のライフラインの確保を図る。					
	対 象	導水管、送水管及び口径200mm以上の配水管(主要な管路)					
	目指すべき姿	主要な管路を耐震化することにより、災害時においても生活に必要な水道水の確保を行う。					
	事業内容	主要な管路の耐震化を実施する。(平成24年度目標値:耐震適合率85.1%)					
事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・工事費 : 556,931千円 ・負担金 : 42,685千円 (うち平成24年度への繰越: 474,348千円) 1箇所当たり平均工事期間6ヶ月
	最終予算額 (A)		千円	872,227	963,449	757,848	
	決 算 額 (B)		千円	381,828	489,101		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円				
	概 算 人件費	従事する職員数	人	4.00	3.00	6.00	
	概算人件費 (C)		千円	33,268	24,774	49,548	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	415,096	513,875	807,396		
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH22年度実績
	主要な管路の耐震適合率		%	77.6	79.3	85.1	なし
	<効率指標(単位当たりコスト等)>						
事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	主要な管路の耐震適合率を82.5%とする。			下水道関連工事の遅れ等により平成24年度への繰越工事が発生したため、平成23年度末の耐震適合率は79.3%であったが、目標値に対する達成率は96%であることから、概ね期待通りの成果である。			b 期待どおり
事業の課題	項目		判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	平成21年度に「県営水道事業経営ビジョン」を策定し、耐震化事業を重点プロジェクトとして位置づけ、事業を進めている。事業の効率性を高めるために、平成23年12月に「県営水道震災対策基本計画」策定し、重要度の高い管路の更新を順次進めている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)		耐震化工事遅延の原因となっている下水道関連工事が平成25年度に完了するため、平成23年12月に策定した「県営水道震災対策基本計画」に基づき、重要度の高い管路の更新に取り組んでいく。				
	特記事項						